

## Oishii Farm Corporation への出資について ～価値共創投資枠の初号案件～

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、日本の農業技術とテクノロジーを活用した革新的植物工場にて、イチゴをはじめとした農作物の生産・販売に取り組む、米国の Oishii Farm Corporation（CEO：古賀 大貴、以下「Oishii 社」）に対して、このたび、10 百万米ドルの出資（以下、「本出資」）を行いました。なお、本出資は、2023 年 2 月に新設した価値共創投資枠<sup>※1</sup>の初号案件になります。

Oishii 社は、技術的に最も難易度が高い農作物と言われるイチゴを、完全閉鎖型の植物工場において、蜂による自然受粉を用い、世界で初めて大規模生産することに成功しています。自然とテクノロジーの融合を通じ栽培する植物に合わせて水・CO2・温度・光・栄養といった要素を最適化、また再生可能エネルギー、節水、無農薬を実現しながら年間を通して旬の農作物を消費者に届けています。

Oishii 社は、植物工場の完全自動化に向けて、本年 5 月に工場自動化のソリューションに強み持つ株式会社安川電機（代表取締役社長：小川 昌寛、以下「安川電機」）と資本業務提携<sup>※2</sup>を行いました。みずほ銀行は、両社の社会課題解決に向けた協業を後押しするべく、価値共創の取り組みの一環として本出資を行い、事業リスクを一部テイクしながら新たな事業モデルの実現と普及に向け挑戦していきます。

〈みずほ〉は、お客さまの価値共創パートナーとして更なる真価を発揮することを通じて、次世代の有望産業・企業の育成に貢献し、持続的に発展する未来を創っていきます。

※1 2023 年 2 月 15 日付プレスリリース：「価値共創に向けた取組みの強化について」  
[https://www.mizuhobank.co.jp/release/pdf/20230215release\\_jp.pdf](https://www.mizuhobank.co.jp/release/pdf/20230215release_jp.pdf)

※2 2023 年 5 月 31 日付安川電機プレスリリース：「米 Oishii Farm Corporation との資本業務提携による植物工場自動化への取り組みについて」  
<https://www.yaskawa.co.jp/newsrelease/news/628064>

## 【Oishii 社の概要】

会社名：Oishii Farm Corporation

所在地：アメリカ合衆国ニュージャージー州

代表者：古賀 大貴

設立：2016年12月

事業：日本の農業技術（種苗・ハウス栽培・受粉等）とロボティクスや最新のデジタルテクノロジーを活用した植物工場を開発・運営し、農作物を生産・販売

URL：<https://oishii.com/>

## 【本出資の概要】

出資額：10百万米ドル

使途：次世代大型工場の建設資金、開発資金、営業資金

参考）当行におけるお客さまの事業支援のための投資等の枠組み

|        | 価値共創投資                                      | トランジション投資                             | SI*領域投資（資本性資金）                                    |
|--------|---|---------------------------------------|---|
| 投資対象   | 新規事業会社（社会課題への対応や新規需要の創出、新たな事業モデルの実現等を目指すもの） | 環境・社会の持続性向上に資する事業会社（カーボンニュートラルの実現を含む） | 資本増強、事業構造転換、企業価値向上等を目指す事業会社（保有する資産（リアルアセット領域）を含む） |
| 事業ステージ | 商業化段階                                       | 開発・実証段階                               | —   |
| 主な投資形態 | エクイティ（普通株式、種類株式）                            | エクイティ（普通株式、種類株式）                      | 優先株、劣後ローン等のメザニン、及びエクイティ（匿名組合出資等）                  |

\*ストラテジック・インベストメント

以上

ともに挑む。ともに実る。

**MIZUHO**